

# 令和3年度全国道路・街路交通情勢調査 の実施について

---

令和3年9月

国土交通省 道路局 企画課  
道路経済調査室

## 令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査 実施について

- 「全国道路・街路交通情勢調査（以下、本調査）」は、令和2年度に実施予定であったが、次頁のとおり「全国幹線旅客純流動調査（以下、純流動調査）」とともに延期としていた。
- 今般、純流動調査について、新型コロナウイルスの影響が残っている可能性があるものの、①調査結果を用いた将来推計や整備効果の分析に重点を置いており、調査間隔が開くことは好ましくないこと、②新型コロナウイルス感染症による行動変容が今後どのように影響を及ぼしていくかを捉えておくために、現状の交通実態を把握することは重要であること等の理由により、令和3年度秋季の実施が決定した。
- 本調査についても、純流動調査と併せ、令和3年度秋季に実施することとした。

## 令和2年度 全国道路・街路交通情勢調査 延期について

- 「全国道路・街路交通情勢調査(以下、本調査)」は、全国道路交通の現況と問題点を把握し、将来にわたる道路の整備計画を策定するための基礎資料を得る目的で、昭和3年度以降、原則5年に一度全国的な規模で実施している調査であり、令和2年度に実施予定であった。
- 今般、新型コロナウイルスの影響を踏まえ、本調査のデータも活用しつつ、交通機関横断的に旅客流動の実態を調査する、「全国幹線旅客純流動調査(以下、純流動調査)」の延期が決定された。
- 本調査と純流動調査のデータ取得年次が異なる場合、純流動調査結果の精度に影響を及ぼすとともに、本調査と純流動調査を共に活用する将来交通需要推計の実施が困難になることを鑑み、本調査についても併せて延期する。
- 本調査の実施時期については、純流動調査の実施時期も踏まえ、今後検討する。

# (参考)平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査との主な変更点

○ H27年度から将来までの全国道路・街路交通情勢調査の調査方法を以下のとおり整理

調査	項目	平成27年度	令和3年度
一般交通量調査	交通量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トラカン(常設・可搬式)</li> <li>・人手観測</li> </ul> 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トラカン(常設・可搬式)[継続]</li> <li>・CCTV画像を活用したAI観測</li> <li>※人手観測の廃止</li> </ul> 他
	旅行速度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プローブデータ(民間・ETC2.0他)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プローブデータ(ETC2.0を基本)</li> </ul> <上記以外の主な変更点> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車種別加重平均による旅行速度算定</li> <li>・車種別速度・取得件数の公表</li> </ul>
自動車起終点調査	OD表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細調査表&amp;簡易調査表</li> <li>・全国一律の郵送調査</li> <li>※H22は訪問調査+大都市部のみ郵送調査</li> <li>・web回答の導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細調査表 ※簡易調査票の廃止</li> <li>・全国一律の郵送調査[継続]</li> <li>・Web回答[継続] (スマホ対応可)</li> </ul> <上記以外の主な変更点> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休日OD表の作成</li> </ul>

※国交省が実施する調査を主として記載